

# 化粧筆の使い方

化粧筆は、肌のポイントごとに合った物を使い分けることがキレイになれる近道

## フェイス大 100

ベースメイクの仕上げに、お顔全体にお粉をはたす時。

【毛質】山羊・合成繊維  
¥6,000(税抜)

## フェイス小 F02

チークやハイライトに使用。  
(毛先が斜めのカット)

【毛質】灰リス・山羊(黒染)  
¥4,600(税抜)

## フェイス小 201

チークやハイライトに使用。  
(毛先が丸いカット)

【毛質】山羊  
¥3,000(税抜)

## ハイライトブラシ 301

お顔に立体感を出します。

【毛質】山羊  
¥2,600(税抜)

## コンシーラーブラシ 405

目元のクマヤシミ、そばかすを自然にカバーする時に使用。頬のニキビ瘡ヤシミにも使えます。

【毛質】ポリエステル  
¥2,800(税抜)

## アイブロウ 500

眉をかく時に使用。

【毛質】ムジナ  
¥1,500(税抜)

## ブロウブラシ 13

眉や、マスカラの仕上げに使用。

【毛質】ポリエステル  
¥700(税抜)

## ブラシ&コム 14

眉のカタチを整え、眉のカットなどにも使用可。

【毛質】馬・成型品  
¥800(税抜)

## リップブラシ

携帯用リップブラシ。

【毛質】合成繊維  
¥2,400(税抜)

## シャドウブラシ 304

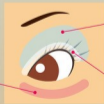
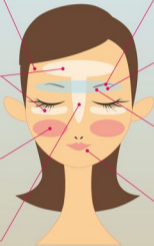
目の上のむきで使用。

【毛質】山羊  
¥1,500(税抜)

## ライナーブラシ 404

アイラインに使用。

【毛質】馬  
¥1,800(税抜)



# 化粧筆の選び方

化粧筆は肌に直接触れる道具、それだけに正しい化粧筆選びはあなたをよりいっそう美しく見せます。

- ① 手の甲に種の表面を毛の根元から毛先まで滑らせるようになってた時の肌当たりと軸の持ちやすさをみる。

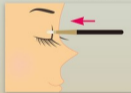


毛全体で肌の上を滑らせるように、肌当たりを確認



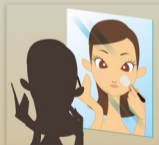
毛を折ると毛先の感触もわからず、毛も傷みます

- ② 皮膚の薄い部分、または敏感な部分に使う筆は、毛先を軽く当てチクチクする毛質は避ける。



チョンチョンと当ててみてチクチクしない毛先を選びましょう

- ③ 色をのせたい範囲やイメージに、筆の大きさが適切かを鏡で確認。使用する化粧品のお粉の付き加減で毛の素材を選ぶという点も重要なポイントです。毛が硬い筆・短い筆はコシが強く粉がしっかり付き、柔らかいもの・長いものは粉付きが優しくなります。



鏡を見ながら自分にあった形かを確認!